

# 子育て通信(春季号)

子どもに向かい合い続ける保護者を応援します。平成28年4月号

【子育て通信】は季刊です。裏面にコラムがあります。



## 家庭教育学級の経費を補助します

### グループで学習会を開催してみませんか！？

区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校に通う子どもの保護者の方が、子どものより良い成長を願い、家庭教育について団体で自主的に学び合う機会を、経費の一部を補助して支援しています。

【対象となる学習内容】

子育て(家庭教育)をテーマにした学習会で、営利を目的とせず宗教や政治に関わらないもの。

墨田区内を会場とし、1日の実施で実施時間が2時間以上、参加者が20名以上の規模のもの。

#### 【参考】平成27年度に実施した学習会

- 子どもや子育てをする自分との関わり方について学ぶママ向けコーチング講座(講義・話し合い)
- 親子で生のアートに触れ、想像力を養う(体験)
- 身近にある病気やケガの対処法を知り、子どもの健康な心と体をつくる(講義・実践)
- 子どもの成長や変化への対応、明るく楽しくたくましい子育ての学び(講義・ディスカッション)
- 親子で楽しく、子どもの運動能力向上に必要なコーディネーション運動に触れる(講義・実践)
- 好き嫌いの克服や達成感を味わうための子どもだけの料理体験と子どもとの関わり方について学ぶ(講義・体験)

※このほかにも様々な学習会を実施しております。

【対象団体】

区内の保育園、幼稚園、小学校、中学校の父母の会及びPTA、墨田区社会教育関係登録団体など

【補助金額】

29,000円を限度として経費を補助します。

※補助金額は「補助の対象となる金額」になりますので、実際にかかる費用に制限はありません。

【補助の対象経費】

講師への謝礼、会場使用料、事務用品費など

【申請受付】平成29年2月17日(金)まで申請の受付をいたします。受付は先着順(申請書提出順)です。なお、平成28年度は約15団体の受付を予定しています。

【申込み方法】区ホームページ、墨田区役所生涯学習課(墨田区役所11階)で配付している所定の書式に必要事項を記入の上、郵送、もしくは直接窓口へ持参。

※補助金交付の対象となる要件がございます。詳細は下記のURL又は連絡先までお問い合わせください。

[http://www.city.sumida.lg.jp/kyouiku/syougai\\_gakusyuu/seisyounenkyouiku/katei\\_chiiki\\_kyoiku/](http://www.city.sumida.lg.jp/kyouiku/syougai_gakusyuu/seisyounenkyouiku/katei_chiiki_kyoiku/)

【連絡先】墨田区教育委員会事務局生涯学習課青少年担当 電話 5608-6311

☆★子育て通信★★ しつけや生活習慣の確立、家庭学習の習慣づけなど、家庭内における教育を支援するため、季刊で発行しています。子育てや家庭教育に関する様々な課題への対処法等について、コラム形式で専門家の方が紹介するほか、教育委員会で実施する講座等の情報を掲載していきます。



# 『子育て支援ヨラム』

平成28年度第1回テーマ  
～人の話をきくこと～

▼新1年生を初めて学校に送り出す保護者の皆さまに、良く聞かれる質問があります。

「学校に行って、子どもがちゃんと学校生活に馴染んでいくようにするには、普段どんなことを心がけたら良いのでしょうか？」というものです。私はいつも「基本的なことは、人の話をきちんと聞けるようにすることです。」とお答えすることにしています。

▼学校で新1年生が最初に経験するのは、入学して初めて出会う先生や友達と時間を共にしていくことです。その際、しっかり集中して相手の話を聞けるか、聞く体勢ができるかは、団体生活を送る上で最重要課題です。

▼私は担任の先生と一緒に学級に入り、子どもたちが周りの人と気持ち良く生活していくために、自分がどう行動したら良いかを考える授業をグループワークという手法を使用して行っています。どの学級に行っても、特に低学年の学級では毎回授業の初めに約束をします。「先生が話しているときや友だちが意見を言っているとき、しっかり聞きましょう」というものです。

▼昨年、2年生の学級に入った時のことです。いつものように初めにこの約束の確認をしました。ついでに「どうして先生のお話や友達の意見を聞かなくてはいけないのかしら？」と質問してみました。「ちゃんと聞いておかないと自分が何をやるか分からなくなる。」「聞いていないと先生に注意されるから。」「大事なことを言っているかも知れないから、聞いておかないと自分が損するから。」などなど、様々な意見が出ました。どれもその通りなのです。「他に意見のある人いますか？」と一通り意見が出たところで聞きました。その時一人の児童が挙手して「話を聞かないと話している人に失礼だから。」という意見を述べました。

この答えに私は感動しました。そうなのです。話を聞くということは話し手に敬意を示し、大切にしています、というサインの意味もあるのです。

▼ぜひご家庭でも、子どもたちの話を最後までしっかり聞いてあげてください。しっかり聞いてもらえる心地良さを知っている子どもは、人の話もしっかり聞くことができるのです。

